

# 令和2年 9月の思いやり通信



## 家電省エネ性能、点数表記へ 経産省導入

### 0.1ポイント刻みで評価可能に

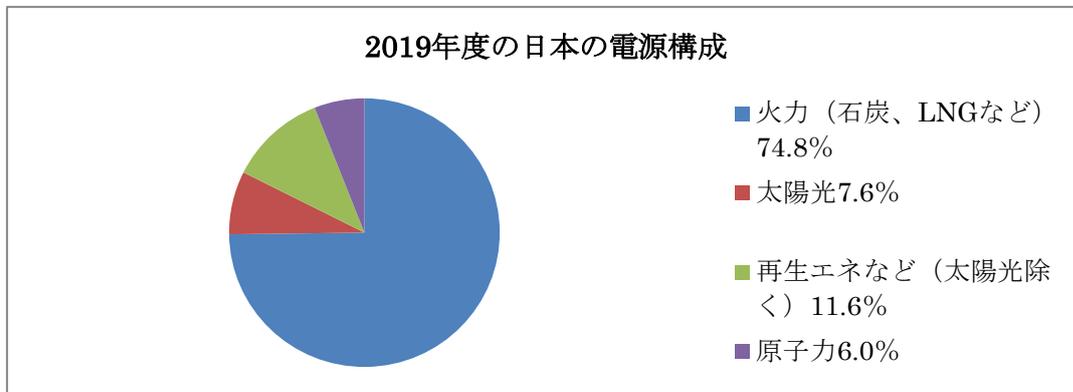
- \*家電製品の省エネルギー性能を詳細に評価する新たな仕組み。
- \*2020年内にも経済産業省が5点満点の点数を0.1ポイント刻みでつける方式を導入。
- \*当面は照明器具、冷蔵庫、冷凍庫、温水便座の4製品が対象。  
(2020年8月27日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



## 太陽光、問われる環境対策 森林伐採や災害不安視

### 自治体と事業者、訴訟合戦も

:\*大規模太陽光発電所（メガソーラー）の設置に身構える自治体が増えています。



### 87自治体が規制条例 国も環境評価を義務化

- \*日本の年間発電量に占める太陽光の割合は2019年に7.6%と、2014年の3倍超。
- \*太陽光発電施設の規制条例を設けている自治体は2017年の約3倍の87。
- \*森林伐採の影響などを懸念し、大規模事業は原則禁止する自治体も。
- \*日本の2017年のエネルギー自給率はわずか9.6%。
- \*国は再生エネの比率を2030年度に22～24%とする目標。  
(2020年8月31日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



## エコライフ - 照明器具

\*照明器具はLEDがおすすめ。

\*白熱電球の1/10、蛍光灯の70%程度の消費電力で済むため、電気の使用量を抑えることができます。

\*寿命は蛍光灯の4~5倍。

(高垣吾朗氏著「夢を叶える家づくり」より引用・抜粋)

